

## 【ニーズ調査を踏まえた現時点での課題】

大項目	小項目	課題と考える理由	課題に関連するニーズ調査結果（該当ページ）
教育・保育の提供体制について	子育て世帯のニーズに応じた受け皿の確保	<p>居住地に近接した場所で、保育所や幼稚園・認定こども園等における教育・保育サービスを受けたいとのニーズが大きいほか、これらの施設の空きがないため利用していない保護者もみられ、施策としての重要性が高いにもかかわらず満足度は低い状況</p> <p>子育て支援団体からの教育・保育の体制や環境に対する要望も多い 保育士等の人材確保が課題</p>	<p>2 ページ（就学前児童保護者における平日の教育・保育サービス利用） 3 ページ（就学前児童保護者における平日の教育・保育サービス利用） 4 ページ（就学前児童保護者が平日の教育・保育サービス利用にあたり、施設やサービス選択で重視する点） 23～33 ページ（周南市の子育て支援策の満足度と重要度） 50～51 ページ（子育て支援団体が指摘する子育て環境等の問題点・課題） 52 ページ（子育て支援団体が行政に望む支援・施策）</p>
子どもが育つ環境について	子どもの遊び場の充実	<p>子どもの遊び場に関する問題点や要望が、様々な主体からの回答を通じて指摘されており、施策としての重要性が高いにもかかわらず満足度は低い状況</p>	<p>6 ページ（就学前児童保護者が子どもの遊び場で困っていること） 7 ページ（就学前児童保護者が子どもと外出する際に困っていること） 21 ページ（周南市で子育てを続けるために大切なこと） 23～33 ページ（周南市の子育て支援策の満足度と重要度） 50～51 ページ（子育て支援団体が指摘する子育て環境等の問題点・課題） 52 ページ（子育て支援団体が行政に望む支援・施策）</p>
	安心・安全で暮らしやすい生活環境の整備	<p>小中学生が将来も周南市に住み続ける上で、安全・安心な生活環境の確保が重要</p>	<p>46 ページ（小中学生における「どのようなまちであれば住みたいか」）</p>

大項目	小項目	課題と考える理由	課題に関連するニーズ調査結果（該当ページ）
情報提供や相談体制、意見表明機会について	デジタルツールを活用した情報提供の強化	情報入手手段としてデジタルツール活用のニーズが大きい	15 ページ（希望する情報入手方法）
	子どもたちの多様な意見表明機会の提供	デジタルツールの活用だけでなく、直接意見を表明する機会の提供も必要	40 ページ（小中学生が市に意見を伝えやすい方法）
経済的・社会的支援について	子育て世帯に対する経済的支援や妊娠・出産に係る支援体制の充実	妊娠・出産～子育て全般における費用面が負担となっており、貧困世帯やひとり親世帯を中心に、これらの支援が重要であるほか、妊娠・出産に係る費用面以外のサポートも重要	22 ページ（少子化対策についての考え） 26～28 ページ（周南市の子育て支援策の重要度） 23～33 ページ（周南市の子育て支援策の満足度と重要度）
	地域コミュニティとの連携強化・交流拡大	地域コミュニティが子育て世帯を支える取り組みが重要	16 ページ（地域で子育てを支えるために必要なこと）
仕事と子育ての両立について	父親の育児・家事参加の促進及び企業における働き方改革の推進	育児・家事共に、母親に大きな負担が生じており、これを緩和するには職場環境の改善だけでなく、啓発等を通じた、父親の育児・家事参加に係る文化醸成も必要	4 ページ（育児休業取得） 5 ページ（育児休業を取得していない理由） 34～39 ページ（平日・休日の育児時間と育児以外の家事時間）